記　載　例

行　政　財　産　使　用　許　可　申　請　書

令和●年×月〇〇日

札幌市長　様

申請者　住所　札幌市中央区北１条西１丁目

氏名　株式会社　札幌△〇△

代表取締役社長　札幌　一郎

（担当者氏名　東区　次郎　）

電話　０１１－２１１－２▲２▲

下記のとおり行政財産の使用許可を受けたいので申請します。

記

１　財産の名称　本庁舎

所在地　札幌市中央区大通西２丁目〇番地〇

使用面積又は数量　建物　１．４１㎡

２　使用目的　自動販売機の設置のため

３　使用方法　札幌市の指示による

４　使用期間　令和●年×月△△日～令和▼年３月３１日

５　使用予定人員　（必要に応じて記載）

６　その他参考資料　関係図面

記　載　例

誓 約 書

（宛て先）札幌市長

私は、申請にあたり、次の各号のいずれかに該当する者ではないことを誓約します。

上記の誓約に反することが明らかになった場合は、契約又は許可を取り消されても異存ありません。

また、上記の誓約内容を確認するため、札幌市が他の官公署に照会を行うことについて承諾します。

１　札幌市暴力団の排除の推進に関する条例（平成２５年条例第６号。以下「条例」という。）第２条第１号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）

２　条例第２条第２号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）

３　暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する次に掲げる者

⑴　役員等（個人である場合にはその者その他経営に実質的に関与している者を、法人である場合にはその役員、その支店又は契約を締結する事務所の代表者その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団又は暴力団員であると認められるとき。

⑵　役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められるとき。

⑶　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力しもしくは関与していると認められるとき。

⑷　役員等が暴力団又は暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用するなどしていると認められるとき。

⑸　役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められるとき。

令和●年×月○○日

住　　所　札幌市中央区北１条西１丁目

氏　　名　株式会社　札幌△○△

代表取締役社長　札幌　一郎

生年月日（法人以外の場合に記入）

年　　月　　日